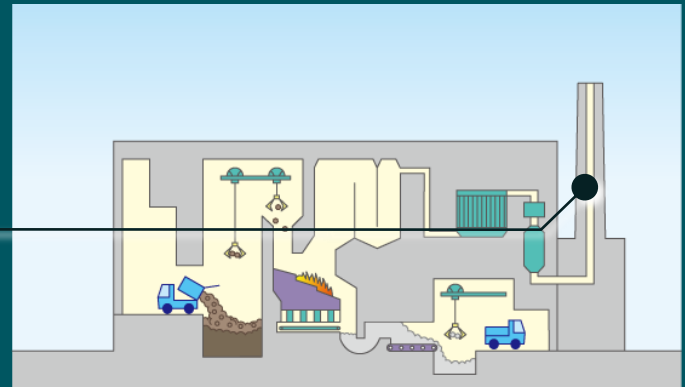


# 02 環境保全対策

-2-

生活環境影響  
調査項目

煙突高さ



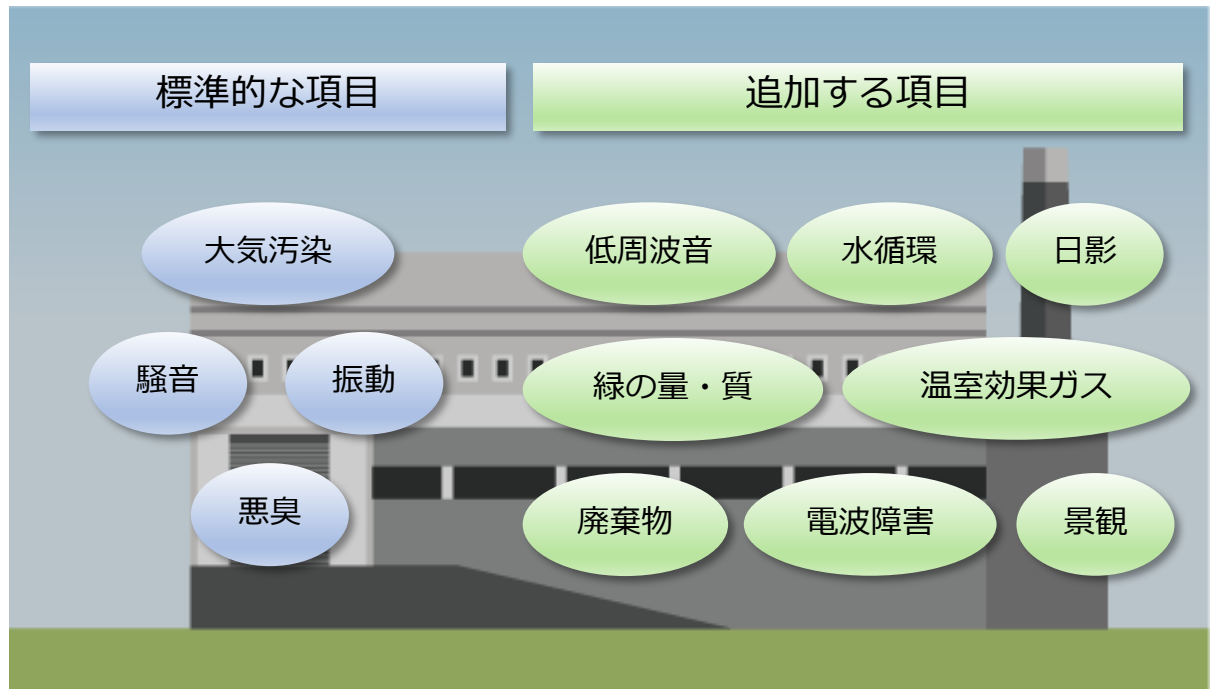
## 生活環境影響調査項目

### 周辺環境に配慮した調査項目を設定

生活環境影響調査とは、新しい施設を建てるための工事や新しい施設が稼働を開始したときに、周辺環境にどのような影響を与えるか、あらかじめ調査や予測をして評価（対策）しておくものです。



生活環境影響調査の流れ



調査項目は、周辺環境に配慮する観点から、国が示している標準的な項目に加え、東京都が示している項目と立地環境等を踏まえた項目を追加しました。

#### 工事中の周辺環境への影響要因

- ・施設の建設
- ・建設機械の稼働
- ・工事用車両の走行

#### 稼働中の周辺環境への影響要因

- ・施設が存在
- ・施設の稼働
- ・ごみ収集車両等の走行

秋水園周辺にお住いの皆さんにとって、より安心できる施設を目指すために、国や東京都が示している調査項目よりも詳細な調査を実施していくよ！



## 煙突高さ

### 現施設と同じ 59mに設定

焼却により発生した排ガスは、適切に処理された上で、煙突から空気に拡散されます。煙突高さについては、景観への影響、生活環境への影響、60m以上の煙突とする場合の航空障害灯の設置の必要性などを含めた検討が行われました。



高い煙突には、航空障害灯などの設置が必要になるんだね！

煙突の高さによる圧迫感、航空法への対応、排ガスの拡散効果などについても議論された結果、新しい施設の煙突高さについては、現在と同様の59mが適切とされました。また、周辺地域にお住いの方への配慮という観点から、煙突の配置についても、十分検討すべきとされました。



	新施設	現施設
煙突高さ	59m	59m